

カンカン！ トントン！ はじめての大工仕事

—旧吉名小学校に建てる消防格納庫 木造「建て方」体験—

1 概要

旧吉名小学校敷地内で進めている消防格納庫の新築工事にあわせ、吉名学園5・6年生を対象とした建築体験会を開催します。

本体験会では、日本の木造建築で最も普及している「木造軸組構法」による建て方の一部を、実際に消防格納庫に使用する構造部材を用いて実施します。子どもたちは大工職人の指導のもと、柱や梁を組み上げ、建物の骨組みづくりに挑戦します。

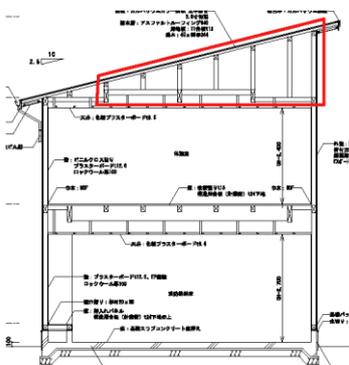
建設現場を学びの場とすることで、木造建築の伝統技術やものづくりの魅力を体感するとともに、地域防災を支える消防団の役割や、まちづくりを担う仕事への理解を深める機会とします。将来の進路や夢を思い描くきっかけとなることを期待しています。

2 内容

- (1) 日時 令和8年2月20日(金) 10時30分～(1時間程度)
- (2) 場所 旧吉名小学校敷地内
- (3) 参加者 吉名学園 5・6年生 約20人
- (4) 流れ
 - ① 開会
 - ② 関係者紹介(市担当者、消防団、建設業者、大工職人)
 - ③ 児童あいさつ
 - ④ 木組みの説明
 - ⑤ 建て方体験
 - ⑥ 消防団車両見学

3 作業内容

- ・かけや(大きな木づち)を使い、屋根下の構造体を地上で組み立てます。
- ・構造部材同士をつなぐため、金づちを使いかすがいを打ち付けます。



(使う道具)



問い合わせ

建設部都市整備課住宅建築係 担当：大庭・中川 TEL0846-22-7749 FAX0846-22-1113
 総務部危機管理課 担当：伊場田 TEL0846-22-2283